

2018年4月6日  
国立研究開発法人海洋研究開発機構  
国立大学法人東京大学生産技術研究所  
国立大学法人九州工業大学  
国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所  
三井 E&S 造船株式会社  
日本海洋事業株式会社  
株式会社 KDDI 総合研究所  
ヤマハ発動機株式会社



**Shell Ocean Discovery XPRIZE に挑む  
日本発の海底探査チーム「Team KUROSHIO」  
クラウドファンディング開始のお知らせ**

国立研究開発法人海洋研究開発機構、国立大学法人東京大学生産技術研究所、国立大学法人九州工業大学、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所、三井 E&S 造船株式会社、日本海洋事業株式会社、株式会社 KDDI 総合研究所及びヤマハ発動機株式会社からなる「Team KUROSHIO」は、海中ロボット等を用いて、超広域高速海底マッピングの実現を目標とする海底探査技術の国際コンペティション「Shell Ocean Discovery XPRIZE」に挑戦しています。

この Shell Ocean Discovery XPRIZE のミッションは、無人で水深 4,000m の海底を超高速かつ超広域に探査し、海底地形図を作成することです。Team KUROSHIO では、いよいよ 2018 年 10-11 月に行われる Round2 実海域競技（決勝）に向けて、万全な準備をするために、クラウドファンディングを通じて支援金を募集いたします。詳細は以下のとおりです。

- (1) プロジェクト名：海底探査の国際コンペに挑戦。KUROSHIO とともに日本の底チカラを見せよう！
- (2) 実施時期：2018 年 4 月～7 月末日
- (3) 目標金額：1,000 万円
- (4) 支援金の使用用途：Round2 実海域競技に参加するための旅費、機器開発、輸送費等
- (5) クラウドファンディングサイト：A-port
- (6) Team KUROSHIO プロジェクトページ URL  
<https://a-port.asahi.com/projects/kuroshio/>

世界に海洋立国日本の「底チカラ」を見せるために、ぜひ皆様のお力をお貸しください。

**お問い合わせ先**

Team KUROSHIO 広報担当 杉山・大久保  
電話：046-867-9250  
E-mail: kuroshiopr(at)jamstec.go.jp

## 【XPRIZE について】

1995年に設立された米国の非営利組織である「XPRIZE 財団」によって運営され、世界の大きな課題を解決することを目的とした世界コンペティション。「学習」「探査」「エネルギーと環境」「世界規模の開発」「生命科学」の5分野をテーマとする。最近では、民間による最初の月面無人探査を競う「Google Lunar XPRIZE」が話題となった。

## 【Shell Ocean Discovery XPRIZE について】

### ○目標

- ・500km<sup>2</sup>の海底マッピング（解像度：水平 5 m、垂直 50cm 以上）の実現

### ○主なルール

- ・支援母船を用いない等、海域に人が立ち入らない（海域へのロボットの展開・回収含む）
- ・機材の持込みは 40feet コンテナ 1 つまで
- ・調査後 48 時間以内での海底地形図の作成及び提出

### ○賞金総額

- ・700 万ドル（約 8 億円）

### ○コンペティション内容

Shell Ocean Discovery XPRIZE では下記の 2 ラウンドで海底マッピング技術を競います。

#### ①Round1 技術評価試験（2018 年 1 月実施）

- ・高速かつ広域での海底探査に必要な 11 項目の技術に関する評価試験

#### ②Round2 実海域競技（2018 年 10-11 月開催）

- ・水深 4,000m で 24 時間以内に最低 250km<sup>2</sup> 以上の海底マップ構築
- ・海底ターゲットの写真撮影（10 枚）

### ○Shell Ocean Discovery XPRIZE のスケジュール

Shell Ocean Discovery XPRIZE はおよそ 3 年間にわたるコンペティションです（図参照）。現在は Round2 実海域競技に向けて、機器の改造及び信頼性向上のための技術開発等を行っています。

